



平成 22 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 福井コンピュータ株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 小林 徳也
(コード番号：9790 東証第一部)
問い合わせ先 専務取締役管理本部長 落野 勝
TEL. 0776-53-9200

主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ

平成 22 年 11 月 2 日付で、当社の主要株主である筆頭株主に異動が生じることとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動が生じた経緯

株式会社ダイテックホールディング（以下「公開買付者」という）は、平成 22 年 8 月 13 日に当社普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」という）を行う旨を公表いたしました。

本公開買付けは、平成 22 年 8 月 16 日から平成 22 年 10 月 27 日まで実施され、本日、公開買付者より本公開買付けを通じて、当社普通株式 2,363,110 株を取得する旨の報告がありました。

この結果、平成 22 年 11 月 2 日（本公開買付けの決済の開始予定日）付けで公開買付者は当社の主要株主である筆頭株主に該当することとなります。

また、当社の主要株主である筆頭株主の小林眞氏は、当社の主要株主である筆頭株主に該当しないこととなる予定です。

なお、本公開買付けの結果等の詳細につきましては、本日、別途開示しております「株式会社ダイテックホールディングによる当社株式に対する公開買付けの結果に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 異動した株主の概要

(1) 新たに主要株主である筆頭株主に該当することとなる株主の概要

(1) 名 称	株式会社ダイテックホールディング
(2) 所 在 地	愛知県名古屋市中区錦三丁目 22 番 20 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 堀 誠 代表取締役社長 堀 誠一郎
(4) 事 業 内 容	1. グループを統轄する持株会社 2. グループ各社の総務、人事、経理業務 3. オンデマンド印刷事業 4. 不動産賃貸管理事業
(5) 資 本 金	50,000 千円（平成 22 年 9 月 30 日現在）

(2) 主要株主である筆頭株主に該当しないこととなる株主の概要

(1) 氏名	小林 眞
(2) 住所	福井県福井市

3. 所有株式数（議決権の数）及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) 新たに主要株主である筆頭株主に該当することとなる株主

株式会社ダイテックホールディング

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合	大株主順位
異 動 前 (平成 22 年 3 月 31 日現在)	25,100 個 (2,510,000 株)	21.86%	第 2 位
異 動 後 (平成 22 年 11 月 2 日現在)	48,731 個 (4,873,110 株)	42.43%	第 1 位

(2) 主要株主である筆頭株主に該当しないこととなる株主

小林 眞

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合	大株主順位
異 動 前 (平成 22 年 3 月 31 日現在)	26,466 個 (2,646,600 株)	23.05%	第 1 位
異 動 後 (平成 22 年 11 月 2 日現在)	26,466 個 (2,646,600 株)	23.05%	第 2 位

(注 1) 「総株主の議決権の数に対する割合」は、平成 22 年 8 月 6 日に提出した第 32 期第 1 四半期報告書に記載の平成 22 年 6 月 30 日現在の発行済株式総数 13,295,000 株から、同日現在の自己株式 1,806,800 株及び単元未満株式 4,200 株を控除した 114,840 個を分母として計算しております。

(注 2) 「総株主の議決権の数に対する割合」は、小数点以下第三位を四捨五入しております。

(注 3) 異動後の「大株主順位」欄は、平成 22 年 3 月 31 日現在の株主名簿を基準として推定しております。

4. 異動予定年月日

平成 22 年 11 月 2 日

5. 今後の見通し

当社と公開買付者は共同研究開発、営業の相互支援などの協業を進めることにより、両社の企業価値を向上させ、さらなる発展を図りたいと考えております。なお、現在、公開買付者は当社に対して社外取締役 1 名を派遣しておりますが、当社は公開買付者とのさらなる協業の進展のために、臨時株主総会を開催し、公開買付者からさらに若干名の取締役派遣を受け入れることを含め、人的関係をより強固なものとするを視野に入れております。具体的な時期等については、公開買付者と協議の上、決定次第速やかに公表いたします。

なお、本公開買付けは当社の上場廃止を企図するものではなく、当社は、本公開買付けの成立後も引き続き当社普通株式の東京証券取引所市場第一部への上場を維持する方針です。

以 上